

鹿児島厚生連病院 連携室だより

チームワークで地域医療に貢献します。

VOL.31

2021年
8月

August



鹿児島厚生連病院

〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目13番1号 ☎(代表)099-252-2228

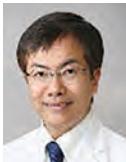
地 域 医 療 連 携 室 : 電 話 099-252-9878 FAX 099-252-2280
連携室メールアドレス E-mail : kou.hsp-renkei@ks-ja.or.jp
ホ ー ム ペ ー ジ <http://www.kago-ksr.or.jp>

消化器内科のご紹介

スタッフ

院長

徳重 浩一



〈所属学会・資格等〉
日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
日本医師会認定産業医
鹿児島大学臨床教授
インフェクションコントロールドクター

消化器内科部長

福田 芳生



〈所属学会・資格等〉
日本内科学会認定内科医・指導医
日本内科学会総合内科専門医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本消化管学会胃腸科専門医

消化器内科部長

柊元 洋紀



〈所属学会・資格等〉
日本内科学会認定内科医
日本内科学会総合内科専門医
日本消化器病学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本消化管学会胃腸科専門医
日本化学療法学会認定医

消化器内科 調査役
中村 勇一



消化器内科 医長
鮫島 洋一



中村 義孝



田淵 雅裕



佐久間真友子



川平真知子



喜山 甲菜



寺田 朋



消化器内科の診療について

消化器内科は、現在11名の常勤スタッフが、診療に携わっております。診療の対象は、肝疾患以外の消化器疾患の全般であり、主に消化管や胆膵系の、良悪性疾患に対する一般的あるいは、専門的な診療を行っております。院内では外科・消化器外科をはじめ各診療科と連携を取りながら、また院外では鹿児島大学病院を中心に、市内外の各医療機関と連携を取りながら、診療にあたっております。

また、外来、内視鏡室、画像病理部門、薬剤科、栄養管理科、地域医療連携室ほかの多職種のスタッフと密に連携をとりながら、患者様に寄り添った診療が行えるよう、つとめております。



消化器内科の診療実績

上部消化管内視鏡 約3,300件、下部消化管内視鏡 約1,700件。治療内視鏡は消化管疾患約700件、胆膵系疾患 約250件です。〔主な治療 ESD 135件（食道ESD 19件 胃ESD 62件 大腸ESD 54件）大腸EMR/ポリペクトミー 494件〕（2019年）

最近の医療機器や薬物療法の進歩、さらに、より負担の少ない検査治療が求められる状況から、当科では最新医療を積極的に導入し、専門性の高い、高度な診療を目指しております。

他科と連携した診療

拡大・特殊光装置を搭載した最新機種による緻密な内視鏡診断、あるいは術後腸管の減黄術などといった、負担の大きかった処置に対しましても、バルーン内視鏡や超音波内視鏡を用いた低侵襲の診断治療が行えるようになりました。また最新の知見に基づき、消化器癌や炎症性腸疾患に対しての薬物療法、さらには外科・消化器外科とのコラボレーションによる低侵襲の内視鏡治療など、常に高いレベルでの診療を目指し、日々研鑽を積んでおります。

一方では、地域医療機関からの救急疾患の要請に対して、迅速な診療ができるよう、当院肝臓内科と共同で肝・胆膵疾患ホットラインを設置し、対応に当たっております。消化器に関するご相談をお困りのことありましたら、ご相談頂ければと思います。

今後とも宜しくお願い致します。



病診連携セミナーを開催しました!



当院では、連携医療機関の先生方と、意見交換を通じ病診連携をさらに深め、最新の治療方法について情報提供を行い医療の質の向上につなげることを目的に、病診連携セミナーを開催しています。

今回は肺癌や生活習慣病に関するセミナーを開催し、最新の治療について情報提供を行うとともに、質疑も積極的に行われ盛会となりました。今後も病診連携セミナーの開催を予定しておりますのでご参加よろしくお願ひいたします。

生活習慣病オンラインカンファレンスin 与次郎(2021.4.15)

- ・講演1 「糖尿病医からみた SGLT2阻害薬の効果と注意点」

鹿児島厚生連病院 糖尿病内科 部長 細山田 香

- ・講演2 「心不全治療における SGLT2阻害薬の新知見」

鹿児島大学大学院 心臓血管・高血圧内科学 講師 窪薙 琢郎先生



がんトータルケアWeb セミナー(2021.5.26)

- ・特別講演「Onco-cardiology ~がん治療における心血管有害事象について~」

東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 准教授 高橋 雅信先生



肺癌治療セミナーin 与次郎(2021.7.27)

- ・講演1 「多職種多施設で取り組む irAE マネジメント」

鹿児島厚生連病院 薬剤科 上原 友美

- ・講演2 「テセントリックは必要なのか? ~肺癌における免疫療法の使い分けを考える~」

神戸低侵襲がん医療センター 呼吸器腫瘍内科 部長 秦 明登先生



日本臨床栄養代謝学会(旧 JSPEN)臨床実地修練認定講座修了

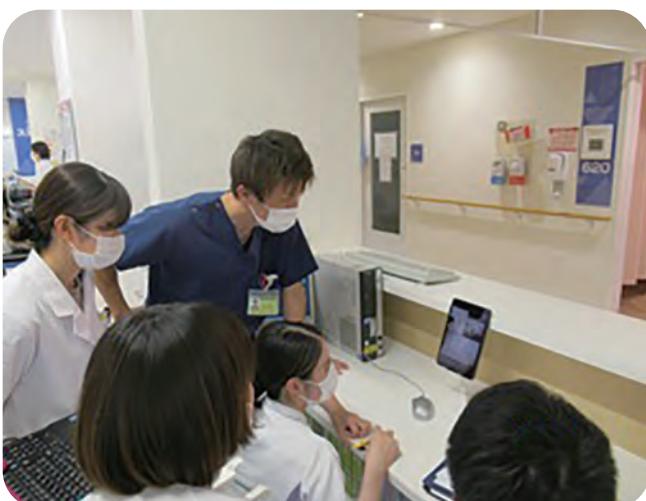
当院の日本臨床栄養代謝学会臨床実地修練講座は、2007年より開講し、多くの参加者を得てきましたが、昨年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止いたしました。この講座の修了者は、NSTメディカルスタッフとして活動することができます。特に管理栄養士、薬剤師、看護師にとってNST活動の専任スタッフとなるための厚労省要件40時間研修終了者として資格を得ることになります。

当院のこの研修講座の特徴は、勤務しながら受講できる制度です。毎週1回15時から19時までの1日4時間を10週間カリキュラムに従って受講してもらいます。これはとても大変なことですが、1週間続けて休暇を取ることは困難です。特にこの研修は院外の参加者が必須となっているため、院内よりむしろ院外の参加者が多く、現在まで15回、299名の修了者を数えます。

今後も指導医である今村也寸志医師を中心に院内スタッフ、院外スタッフの医療人としてのスキルアップのため、継続していきたいと考えています。

● 令和3年度 NST 専門療法士研修講座カリキュラム ●

回数	①	②	③	④	⑤
日程	5月19日 (水)	5月26日 (水)	6月2日 (水)	6月9日 (水)	6月16日 (水)
内容	オリエンテーション NST:各職種の役割 館内案内 当院の栄養サポートマニュアル	栄養管理の基礎 ①NSTに必要な基礎栄養学Pa ②患者抽出のポイント ③褥瘡チームの運用と連携	栄養管理の基礎 ①栄養管理の基礎 スクリーニングからアセスメントまで ②栄養管理の基礎:主な介入対象疾患 ③栄養評価の手法 実技 身体計測(測定機器)・評価シート	栄養管理の基礎 ①NSTに必要な基礎栄養学PartII ②外科栄養管理および輸液管理 ③栄養補助食品と経腸栄養剤 ④がん患者の栄養管理	栄養管理の基礎 ①糖尿病と栄養療法 ②看護師の立場から ③管理栄養士の立場から ④薬剤師の立場から ⑤理学療法士の立場から ⑥病棟訪問:具体的な流れ・症例抽出他
回数	⑥	⑦	⑧	⑧	⑧
日程	6月23日 (水)	6月30日 (水)	7月7日 (水)	7月14日 (水)	7月21日 (水)
内容	病態別栄養管理 ①口腔ケアと摂食・嚥下評価 ②口腔機能回復訓練の実際 ③嚥下調整食の実際 ④病棟訪問…4症例プレゼン・合同回診	病態別栄養管理 ①高齢者低栄養 ②消化器疾患と栄養管理 ③病棟回診…4症例プレゼン・合同回診	病態別栄養管理 ①肝疾患と栄養管理 ②薬剤と栄養 ③病棟回診…4症例プレゼン・合同回診	病態別栄養管理 ①呼吸器疾患と栄養療法 ②緩和ケア ③感染対策 ④病棟回診…4症例プレゼン・合同回診	①NST総括;GW症例発表準備 ②報告会;症例発表 ③意見交換 ④修了証書授与



鹿児島厚生連病院 外来診療のご案内

令和3年8月現在

診療時間	平日	8:30 ~ 12:00 (受付/ 8:00 ~ 11:30)	14:00 ~ 17:00 (受付/ 13:00 ~ 16:00)
	土曜	8:30 ~ 12:00 (受付/ 8:00 ~ 11:30)	日曜・祝祭日 休診 (急患はこの限りではありません)

*は要予約

診療科	時間帯	月	火	水	木	金	土
一般内科	午前	今村也寸志	最勝寺晶子	今村也寸志 喜山甲菜	今村也寸志	今村也寸志	最勝寺晶子 寺田朋
	午後	—	—	—	—	—	—
肝臓内科	午前	窪菌修 平峯靖也 今村也寸志	窪菌修 馬場芳郎 樋脇卓也 最勝寺晶子	今村也寸志 最勝寺晶子	田原憲治 今村也寸志	井戸章雄 平峯靖也 今村也寸志 樋脇卓也	樋脇卓也 最勝寺晶子 梶原涼 馬場芳郎(第123週)
	午後	窪菌修 ※平峯靖也 ※最勝寺晶子	窪菌修 ※樋脇卓也	※今村也寸志 ※最勝寺晶子	※今村也寸志	※平峯靖也 ※今村也寸志 ※樋脇卓也	—
糖尿病内科	午前	細山田香 足達良	細山田香 緒方三千恵	細山田香	足達良	細山田香	細山田香(第1週) 足達良(第3週)
	午後	細山田香	—	—	—	—	—
腎臓内科	午前	—	久保拓也	—	—	—	久保拓也
	午後	—	久保拓也	久保拓也	—	—	—
消化器内科	午前	徳重浩一 中村勇一 中村義孝	福田芳生 柊元洋紀	中村勇一 柊元洋紀 川平真知子	徳重浩一 福田芳生 中村義孝	鈴島洋一 川平真知子 上村修司	福田芳生(第1週) 柊元洋紀(第2週) 鈴島洋一(第3週) 中村義孝(第4週) 川平真知子(第5週)
	午後	—	—	—	—	—	—
循環器内科	午前	新里拓郎 川島吉博	新里拓郎 川島吉博	恒成博 川島吉博	新里拓郎 川島吉博	恒成博 新里拓郎	恒成博(第1・3・5週) 新里拓郎(第2・4・5週) 川島吉博(第1・3週)
	午後	※川島吉博	※川島吉博	恒成博 ※川島吉博 上ノ町仁 (週1・水PMまたは金PM)	※川島吉博	恒成博 上ノ町仁 (週1・水PMまたは金PM)	—
呼吸器内科	午前	副島賢忠 坂木由宗	副島賢忠 野元吉二(第1・3・5週) 坂木由宗(第2・4週)	野元吉二 岩永梓	坂木由宗 岩永梓	副島賢忠 野元吉二	副島賢忠(第1週) 野元吉二(第3週) 岩永梓(第2・4週)
	午後	野元吉二	野元吉二	—	岩永梓	岩永梓	—
外科	午前	前之原茂穂 坂元昭彦	迫田雅彦	前之原茂穂 米盛圭一	坂元昭彦 平瀬雄規	迫田雅彦	—
	午後	前之原茂穂 坂元昭彦	迫田雅彦	前之原茂穂 米盛圭一	坂元昭彦 平瀬雄規	迫田雅彦	—
呼吸器外科	午前	西島浩雄 大塚綱志	—	西島浩雄(再診) 大塚綱志	—	西島浩雄(初診) (第1・2・3・5週) 大塚綱志(第3・4・5週)	—
	午後	—	—	西島浩雄 大塚綱志	—	—	—
眼科	午前	柿内奈保子	柿内奈保子	柿内奈保子	柿内奈保子	柿内奈保子	柿内奈保子(第1・3週)
	午後	柿内奈保子	柿内奈保子	手術	柿内奈保子	—	—
耳鼻いんこう科	午前	牧瀬高穂	手術	牧瀬高穂	牧瀬高穂	—	牧瀬高穂
	午後	牧瀬高穂	手術	手術	牧瀬高穂	—	—
心療内科	午前	—	—	網谷真理恵	—	—	—
	午後	—	—	網谷真理恵 (第1・2・4・5週)	—	—	—
神経内科	午前	臼元亜可理(第2・4週)	—	—	—	—	—
	午後	臼元亜可理(第2・4週)	—	—	—	—	—
皮膚科	午前	—	—	—	—	—	—
	午後	—	—	—	—	瀬戸山充(第1・3・5週)	—
血液内科	午前	—	—	—	—	—	—
	午後	—	—	—	—	野村紘一郎(第2・4週)	—
精神科	午前	中村雅之(隔週)	—	—	—	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—
専門外来	午前	—	坂木由宗(第1・3・5週) 岩永梓(第2・4週)	—	長濱博行	—	坂木由宗
	午後	—	岩永梓	—	長濱博行	—	—
緩和ケア外来	毎週金曜日(午前のみ)	平峯靖也					
禁煙外来	毎週月・金曜日(午後のみ)	副島賢忠					
肝移植外来	金曜日(午後・隔週)	原田昇(第2週)、戸島剛男(第4週)					

肝・胆膵・消化管疾患に対するご相談は
鹿児島厚生連病院医師専用
肝・胆膵疾患ホットラインへ

080-8360-5575

鹿児島厚生連病院
健康管理センター

〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目13番1号
TEL 099-252-2228(代表) FAX 099-252-2736